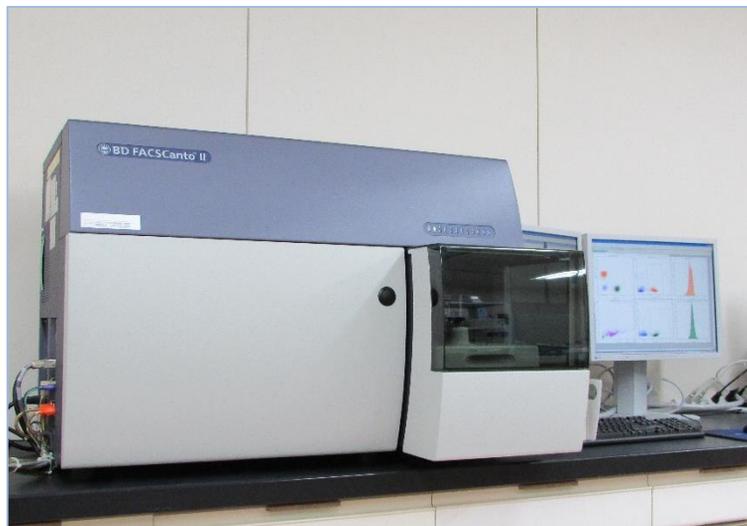


フローサイトメーター (自動細胞分析装置)



装置の概要

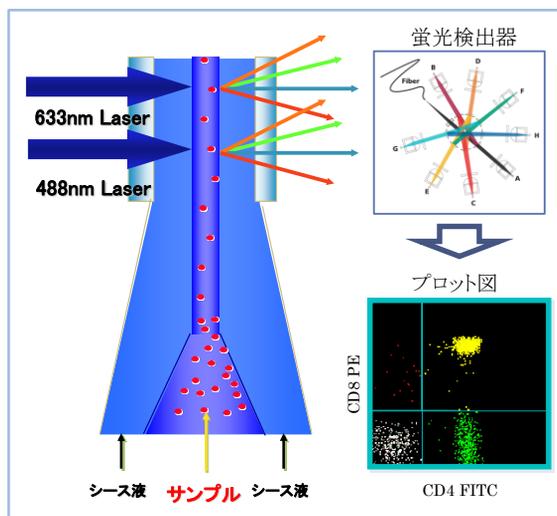
細胞浮遊液を高速で流し、個々の相対的大きさや内構造の複雑さを短時間で解析する装置。

目的とする細胞や分子を蛍光標識することで、その種類や存在比の定量・解析が可能。

型式:BD FACSCanto™ II
(日本ベクトンディッキンソン(株))
青色及び赤色レーザーを搭載。
最大6種類の蛍光を検出可能。

測定原理

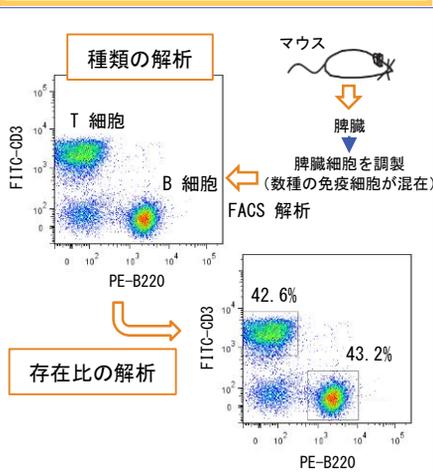
- ・ ラミナフローの原理により、シース液の流れでサンプルの流れが絞られ、細胞が一列に並んで流れる
- ・ 細胞が異軸に照射されるレーザー光軸を一個ずつ通過
- ・ 細胞がレーザー光を通過する際に生じた散乱光と蛍光を蛍光検出器に挿入
- ・ 細胞1個ごとに散乱光と蛍光の強さを解析、統計ヒストグラムデータを作り、プロット図と計算結果を出力



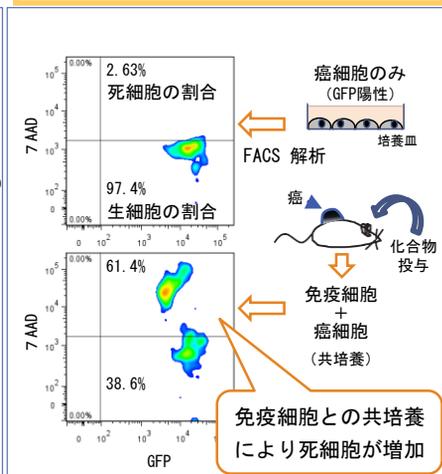
日本ベクトンディッキンソン(株) 資料を改変

活用方法

免疫細胞の種類・存在比の解析



免疫細胞の癌細胞傷害活性の解析



生理活性物質を発現する免疫細胞の解析

